

要 約

試験の表題

4-*t*-オクチルフェノールのセスジユスリカによる慢性毒性試験

試験条件

(1) 被 験 物 質	4- <i>t</i> -オクチルフェノール
(2) 試 験 生 物	セスジユスリカ (<i>Chironomus yoshimatsui</i>)
(3) 暴 露 期 間	28日間
(4) 試 験 濃 度	1000、320、100、32、10及び3.2mg/kg (公比 $\sqrt{10}$) の6 濃度区 (暴露開始時における底質中の被験物質測定濃 度として940、310、80、28、8.1及び1.4mg/kg)、助剤 対照区及び対照区
(5) 連 数	4連/試験区
(6) 試 験 生 物 数	80個体/試験区 (20個体/試験容器)
(7) 収 容 密 度	2.84 cm ² /個体 (1個体当たりの底面積)
(8) 試 験 用 水	脱塩素水道水 (減水分の補充: 蒸留水)
(9) 試 験 方 式	止水式
(10) 試験系の調製	供試試料を吸着させた人工底質と試験用水を試験容 器に入れた後、試験系の安定化のため、7日間通気 を実施して調製
(11) 水 温	23.3～24.2℃
(12) 照 明	室内灯 (照度698～998lx)、周期 16時間明/8時間暗
(13) 給 餌	人工底質に餌として乾燥ホウレンソウ粉末を添加
(14) エアレーション	生物暴露1日後より3～4 bubbles/secになるように実施
(15) 被験物質の分析	HPLC法 (暴露開始時及び暴露終了時)

試験結果

(1) 28-day LOEC	80mg/kg
(2) 28-day NOEC	28mg/kg
(3) 28-day EC ₅₀ (羽化率)	74mg/kg (95%信頼限界33~620mg/kg)
28-day EC ₅₀ (変態速度)	50mg/kg (95%信頼限界31~110mg/kg)

[(1)、(2)、(3)は、暴露開始時における底質中の被験物質測定濃度に基づく値]